

I. 次の楽曲はベートーヴェン作曲、弦楽四重奏曲 op.131の一部分である。下記の問いに答えなさい。

1. ①~⑩の音名を答えなさい。また、①~⑤の転回音程と同じ音程になるように下の楽譜の各音の上方に全音符で書きなさい。

(音名)

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

(転回音程)

2. 次の(a)~(e)で示される音階になるよう、必要な箇所に変化記号を書きなさい。

(a) ②を属音とする旋律短音階上行形

(b) ①を導音とする長音階

(c) ⑦の異名同音を第III音とする長音階

(d) ②を第VI音とする旋律短音階上行形

(e) ③を下属音とする和声短音階

II. 次の楽曲について、下記の問いに答えなさい。

1. (1)~(7)の和音について種類、転回形、所属調を右からそれぞれ選び、その記号、あるいは番号を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。

和音	種類	転回形	所属調
(1)			
(2)			
(3)			
(4)			
(5)			
(6)			
(7)			

- 種類
- ア. 長三和音
 - イ. 短三和音
 - ウ. 減三和音
 - エ. 増三和音
 - オ. 属七の和音
 - カ. 減七の和音
- 転回形
- A. 基本形
 - B. 第1転回形
 - C. 第2転回形
 - D. 第3転回形
- 所属調
- 1. ハ長調
 - 2. ト長調
 - 3. ニ長調
 - 4. イ長調
 - 5. ホ長調
 - 6. ヘ長調
 - 7. 変ロ長調
 - 8. 変ホ長調
 - 9. 変イ長調
 - 10. 変ニ長調
 - 11. 変ト長調
 - 12. イ短調
 - 13. ホ短調
 - 14. ロ短調
 - 15. 嬰ハ短調
 - 16. 嬰ホ短調
 - 17. ニ短調
 - 18. ト短調
 - 19. ハ短調
 - 20. ヘ短調
 - 21. 変ロ短調
 - 22. 変ホ短調

2. 次の文中の[]に調名を、《 》には関係調の名称を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。

- a. (1)を下属和音とする調の同主調の平行調は[]である。
- b. (3)をⅤ度の和音とする調の平行調の下属調は[]と[]である。
- c. (4)と(6)を同時に含む調の属調の《 》の《 》は変ト長調である。

III. ⑩~㉔の楽語の意味を右から1つずつ選び、その番号を書き入れなさい。

㉔ con fuoco	
㉓ nobilmente	
㉒ tanto	
㉑ tempestoso	
㉐ smorzando	

- 楽語
- 1. 多い
 - 2. 上品に
 - 3. 熱烈に
 - 4. 堂々と
 - 5. 愛らしく
 - 6. 嵐のように
 - 7. 最初の速さで
 - 8. あまりでなく
 - 9. 消えてなくなるように
 - 10. 次第に速くすると共に強く

IV. (A)~(E)の楽曲は何調か、答えなさい。

(A)

(B)

(C)

(D)

(E)

(A)	(B)	(C)	(D)	(E)